



2016年11月30日

## 文部科学省「EDU-Port 公認プロジェクト」 ベトナムでの初等義務教育・運動プログラム導入普及促進事業について

ミズノが開発した子供向け運動プログラム「ヘキサスロン」を使ってベトナム社会主義共和国（以下、ベトナム）の初等義務教育における体育授業の充実を図る事業が、文部科学省「日本型教育の海外展開事業」（EDU-Port ニッポン、以下同）のパイロット事業として採択されました。

※文部科学省 報道発表：[http://www.mext.go.jp/b\\_menu/houdou/28/11/1379844.htm](http://www.mext.go.jp/b_menu/houdou/28/11/1379844.htm)

ベトナムの義務教育期間における体育の授業時間は、先進国に比べ非常に少なく、運動プログラムも画一的で、「走る」「投げる」「跳ぶ」などのスポーツの基本動作の要素が十分盛り込まれているとは言えないことが、課題として挙げられています。

ミズノは2012年3月に、運動が苦手な子どもでも楽しくスポーツの基本的な動作を習得できる運動遊びメニューと運動能力測定を組み合わせたプログラム「ヘキサスロン」を開発し、日本国内で小学校を始めとした各種施設でのプログラムの提供を開始しました。安全性と機能性を考慮したミズノオリジナルの道具を用い、各自の運動能力に合わせて走・跳・投の基本動作を習得できるように構成されています。

今後「ヘキサスロン」をベトナム全土の公立小学校に導入することにより、ベトナム初等教育における体育授業の課題解決に貢献し、全てのベトナムの小学生に対して運動をすることの楽しさと喜びを提供することを目指します。



**運動プログラム「ヘキサスロン」左：ハードル走・右：エアロケット**  
(ベトナム国内でのテスト実施の様相/2016年6月撮影)

**【文部科学省「EDU-Port 公認プロジェクト」】**

文部科学省は、諸外国の首脳や教育大臣等から日本型教育への高い関心が示されていることを受け、より層の厚い日本型教育の海外展開を推進しています。関係省庁・政府系機関、教育関連企業から構成する「日本型教育の官民共同プラットフォーム」を立ち上げ、官民間問わず世界に輸出する「EDU-Port 公認プロジェクト」を本格化させています。

**【運動プログラム「ヘキサスロン」】**

「ヘキサスロン」はスポーツを体験したことがなく運動が苦手な子どもでも楽しく、遊び感覚で走る、跳ぶ、投げるなど基本的な動作を自然と身につけられる運動遊びメニューと運動能力測定を組み合わせたプログラムです。

最初に運動能力測定を行うことで、運動能力のレベルや得意な動作・不得意な動作を確認します。その後、基本的な動きの習得から様々なスポーツの動きにつながるよう段階を踏んで進められる運動遊びメニューを実践し、再び運動能力測定を行い前回からの成長を確認するという流れを繰り返します。

ミズノオリジナルの「エアロケット」「エアロディスク」「ソフトハンマー」「マルチハードル」を用い、「エアロケット投げ」「エアロディスク投げ」「ソフトハンマー投げ」「ハードル走」「25m走」「立ち幅跳び」の6種目の走・跳・投について運動能力測定を行います。運動遊びメニューは、オリジナル用具を用いた遊び感覚でできるプログラムで構成しています。

※ミズノ「ヘキサスロン」: <http://www.mizuno.jp/hexathlon/>

(お客様のお問い合わせ先)

ミズノ お客様相談センター TEL : 0120-320-799